

# 平成31年度予算

## 新たな時代の幕があがる、新時代への布石となる予算

平成31年度当初予算編成の基本的な考え方について、市長説明では、「魅力あふれるまちづくり」「扶助費抑制のための取り組み」等、これまでの取り組みにおける検証、手法の検討を行いながら、しっかりと先に進めることとスタートしたことを示した。

予算特別委員会では、一般会計302億円前年度比8.8%増、7特別会計の合計172億2,100万円前年度比1%減、合わせて474億2,100万円の審査を行った。

# 3月定例会

校舎は木造平屋建てで、開校時は普通学級14クラス、特別支援学級2クラスとなる見込みである。防犯カメラを18台設置、武道場には電気自動車用の充電スタンドを装備し、給食室はドライ方式で自炊炊飯、屋根には太陽光発電と蓄電システムを装備し、停電時に避難所となる体育館や職員室へ送電できる。

用地取得(幼稚園分含む)も含まれ、総事業費は45億1千万円と見込み。

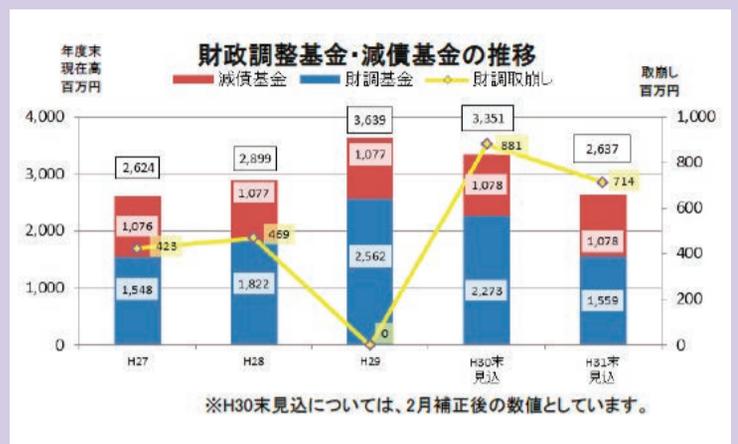


2020年4月開校に向け、ひたち野うしく中学校建設

### 財政調整基金・減債基金とは

基金は条例に基づき設置され、財産を維持し資金を積み立てるため設置された積立基金と、定額の資金を運用するため設置された運用基金がある。財政調整基金は積立基金で、年度間の財政の調整を行い、市財政の健全な運営に資するために設置されたものである。また減債基金も同じく積立基金で、市債の償還及び市債の適正な管理に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営を図るため設置されたものである。

平成31年度当初は財政調整基金7億14百万円を一般会計に繰り入れ、2020年4月開校のひたち野うしく中学校建設や学校運営に必要な備品の購入の財源としている。



※土地開発基金とは  
公用もしくは公共用に供する土地または公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行をはかるため設置されたもの。

長編小説「橋のない川」で知られる住井すゑの自宅や書斎、勉強会を開いていた抱樸舎などを記念館として整備するための実施設計を策定する。書斎から新たに発見された原稿なども多数あり、所蔵資料調査を東海大学との共同研究で進める。

空き家を地域活性化のため観光交流施設に活用するとし、空き家対策総合支援補助金を申請する予定である。



城巾地区にある作家住井すゑ邸を整備記念館として公開に向けて

### 城巾地区にある作家住井すゑ邸を整備記念館として公開に向けて

平成31年3月でイズミヤの親会社であるエイチ・ツー・オーアセットマネジメントとの2年間の賃貸借契約が終了し、ビルの地下駐車場から3階までの保有床を購入する。また、4階は牛久都市開発(株)が地権者から賃借しているが、公的施設を配置しにぎわいづくりにつなげるよう今後協議していく。エスカード牛久ビルの維持管理には修繕等に備え積立金で対応していく。

| 事業内訳               |          |
|--------------------|----------|
| エスカードビル基本構想・基本計画策定 | 13,571千円 |
| エスカードビル購入          | 88,000千円 |
| エスカード管理負担金         | 99,532千円 |
| その他(通信運搬費等)        | 165千円    |
| 財源                 |          |
| 土地開発基金*繰入金         | 88,000千円 |
| エスカードビル床賃借料        | 26,342千円 |
| 貸付金利息              | 280千円    |
| 一般財源               | 86,646千円 |

2020年4月の開園に向けて、民間保育園建設の補助を予定している。0歳児3人、1、2歳児がそれぞれ8人の計19人で、3歳以降の連携施設として、龍ヶ崎市にある認定こども園を予定している。場所は牛久市南2丁目地内を予定。

| 事業内訳           |          |
|----------------|----------|
| 民間小規模保育園建設費負担金 | 90,000千円 |
| 財源             |          |
| 県補助金           | 80,000千円 |
| 一般財源           | 10,000千円 |



### 新たに19人定員の小規模民間保育園建設 0歳児から2歳児の待機児童の解消へ

### エスカード牛久ビル8800万円で購入 基本構想・基本計画でにぎわいづくりを進める

## 各常任委員会の審議から

### 総務

平成31年度実施のプレミアム付商品券事業

商品券事業の実施に伴う対象者や周知方法、利用期間、販売場所は、対象者は平成31年度の住民税非課税者と6月1日時点で3歳未満の子どもが

いる世帯であり、子ども的人数分だけ購入できる。対象者には直接通知を考えている。利用期間は10月1日から翌年の3月31日まで。市役所での販売を予定している。

### 教育民生

運動公園屋外トイレ改修事業と保育園の待機児童の現状

改修事業の完成時期は、国体が開催される9月下旬までに、野球場側のトイレと多目的広場トイレを優先的に完成させたい。第3駐車場のトイレを3番目に実施する予定であり、なるべく早く完成させたい。

待機児童数を伺う。平成30年10月現在、総数90人と、内訳は、0歳児29人、1歳児30人、2歳児31人、3歳児5人について、現在いない。

### 産業建設

市営猪子住宅の今後と田宮西近隣公園整備に伴う路線変更

木造市営住宅の耐震改修を行わない理由は、退去した住宅を解体し、新築に変更するため耐震診断の予算を減額した。市道路線の変更で市道面積が減少しているが、公園の一部とし

閉会中の事務調査 エスカード牛久ビルの活性化の調査について、今後も明確な説明を執行部に求め、監視する必要がある調査を継続。

須藤京子議員



### 元横綱稀勢の里の功績を称え、あらゆる顕彰を

や「郷土かゝるた」にも郷土の偉人として取り上げています。横綱から寄贈されたゆかりの品々等を1カ所に展示できるように検討していく。

(質問) 郷土の誇りである元横綱の功績をいかに称え、市民の中に刻まれた横綱の姿をいかに形として残していくか。市の見解は。

(市長) 横綱には市民栄誉賞を贈呈し、小学校の社会科副読本

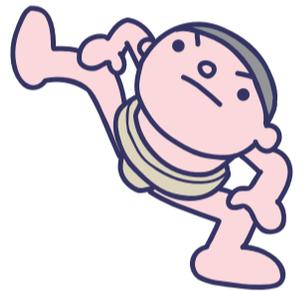
(質問) 横綱には全国にファンがいる。資金はクラウドファンディングなども検討し、早く形にできないか。(市長) 様々な手法を考え、早く実現できるようにしていきたい。

断すべき時ではないか。(経営企画部長) 導入も含め、調査検討を始めている。

ドアツードアのデマンド交通の導入を

(質問) 移動の確保は重要な課題だ。市民の支え合いによる移送サービスには限界がある。県内半数の自治体がデマンドタクシーを導入している。市も決

※クラウドファンディング  
不特定多数の人が、他の人々や組織に財源の提供や協力を行うことをいう。



### 牛久シャトーに関わる観光行政のあり方

ワインレッド色で統一する等の景観条例の見直しをすること、固定資産税等を当面の間減免すること、さらには、牛久シャトーの株式の購入を市民等に働き掛けること等を通じて、牛久シャトーの事業再開に資するべきと考えらるかどうか。

有償運送の送迎先の拡充

(質問) 小坂団地を除く東部地域住民の移動の足であるNPO法人サンライズの市外への送迎先については、諸般の事情により、龍ヶ崎市の済生会病院等の2カ所に限定されているが、利用者からは他自治体の個人の開業医等への送迎を求める声が多い。故に、当該

法人の市外への送迎先を拡充すべきと考えらるかどうか。(経営企画部次長) 関連業界等との利害の關係上、現時点では考えていない。

石原幸雄議員



(質問) 牛久シャトーは業績悪化等の理由で昨年末に飲食物販事業から撤退をした。そこで牛久シャトーが本市の観光の拠点であるという事実を踏まえ、牛久シャトーから半径2km以内の建物の外壁を

景観条例の見直しを検討する。市税の減免は考えないが、株式の購入は市民等に

(市長) 景観条例の見直しを検討する。市税の減免は考えないが、株式の購入は市民等に

景観条例の見直しを検討する。市税の減免は考えないが、株式の購入は市民等に

景観条例の見直しを検討する。市税の減免は考えないが、株式の購入は市民等に



牛久シャトー

## 市政に対する一般質問

秋山泉議員



### ごみ対策

(質問) スプレー缶の処分方法は。(環境経済部次長) 穴は開けず必ず中身を使い切り、燃えないゴミとして処分する。

成人式のあり方

(質問) 2022年4

月から成人年齢が18歳に引き下げられるので検討すべきではないか。(教育委員会次長)

を送信すること、で速やかに修理、改善ができるのではないかと。関係各課とも協力しながら、他市の活用状況や問題、課題等について調査し導入の可否も含めて検討していく。



### 制服の自由選択

(質問) 性別に関係なく制服を自由に選択できるように改善したらどうか。(教育部長) LGB Tの生徒への対応に限らず冬場の寒さ対策も含め、スラックスを選択



肢として加えることは可能であると考える。

### 過去最高規模の平成31年度予算

(質問) 市の人口が減少に転じ、市税の落ちこみ、国、県からの補助金カット、社会保障費の確実な増加は間違いない。予算の概要を伺う。

大きな要因は、ひたち野うしく中学校の建設事業、清掃工場の延命化事業、障がい者給付費、民間保育園運営費負担金等である。将来を担う子どもたちを最優先に考えた取り組みを新たに計上した。

(質問) 基金残高の確保と市債残高について。(答弁) 著しい財政悪化は招いていないと判断している。

(質問) 基金残高の確保と市債残高について。(答弁) 著しい財政悪化は招いていないと判断している。

小松崎伸議員



稀勢の里の応援体制

(質問) 応援について。(市長) 親方本人の意向により決定されるもので、把握していない。

(質問) 具体的な施策は。(市長) 土俵

(市長) 親方本人の意向により決定されるもので、把握していない。

(市長) 親方本人の意向により決定されるもので、把握していない。

(市長) 親方本人の意向により決定されるもので、把握していない。

稀勢の里の応援体制

稀勢の里の応援体制

延命化事業を行っている牛久クリーンセンター

山本伸子議員



### 国道6号牛久土浦バイパスの整備に伴う地域の課題

の課題として、児童生徒の通学路の安全確保や、高齢者が安心して生活できる環境についての懸念を伺っている。国土交通省としては地

差となるので、広い道路を横断することなく郵便局などへ行くことができる予定で、暫定2車線時も立体交差にとの地元の要望を受け、検討中である。



牛久土浦バイパスの予定図

(質問) 遠山町から中町1・3kmのバイパスの事業化が進んでいる。しかしバイパスが通ることで城本地区の人たちの生活への影響が懸念されているが。

(建設部次長) バイパスの整備に伴う地域

元と相談のうえ検討し、バイパスを掘削構造として地域の方が市道を利用するにあたり、現在の状況と大きく変わらないようにしていきたいと説明を受けている。

4車線時には立体交

(質問) 認知症の人が徘徊し事故を起こした場合などに備えて、自治体が個人賠償責任保険に入り支援する取り組みを始める自治体が出てきたが、当市でも検討してはどうか。

(保健福祉部次長) 国

においても検討が始まったので、注視しつつ調査研究を進めていく。

### うしくグリーンファームの活用

(質問) 生産した農産物を加工し市独自の商

映像コンテンツを実施してはどうか。

(市長) SNSやホームページ、広報紙など情報発信力の強化に努めているので、調査研究をしてまいりたい。

掘が大切と思うがどうか。

(答弁) オール牛久の体制で魅力発信を進めていけるよう調査研究と連携強化を図ってきたい。

(質問) 耕作放棄地の再生と担い手育成の実績は。

(環境経済部長) 8ヘクタールを再生し、独立就農者は平成30年度3件あり、既に農協部会に入り生産活動している。

品を開発してはどうか。

(答弁) 菜種を栽培し菜種油や香味油をつくり、またブドウを栽培しワイン(レガール)をつくらせているが共に利益率は低く、今のところ農作物の生産に力を入れている。

(市長公室長) 牛久の隠れた魅力や良さを集約でき、郷土愛を育むきっかけにもなるのでさらに実施してまいりたい。

掘が大切と思うがどうか。

(答弁) オール牛久の体制で魅力発信を進めていけるよう調査研究と連携強化を図ってきたい。

柳井哲也議員



### 牛久の魅力度を高める政策

(質問) ふるさと牛久

(質問) 発信力の研究と人材の発



うしくグリーンファーム

## 市政に対する一般質問

黒木のぶ子議員



### ゴミの細分別化と合理化

(環境経済部次長) 白色トレイと白色発泡スチロールは熱加工し販売するため、別の専用ヤードで収集を行うので、リサイクル品と同日回収は難しい。

(質問) ビニール類と透明トレイ容器についての回収は。

(答弁) 近隣の市では、回収が実施されているが、約6割が燃やして熱利用している。牛久市では焼却炉の助燃材

として必要である。

子どもに優しいまちづくり

(質問) 児童虐待死が野田市でも発生し、大切な命がまた失われた。これらを教訓とし、牛久市では虐待防止や支援体制をどのように強化し子どもを守っていくのか。

(市長) 平成30年度では1226件で、平成29年度と比べ472件増で1.6倍となっている。虐待防止策とし



資源物回収日のようす

尾野政子議員



### 小中学校体育館へエアコン設置を

(質問) 小中学校の体育授業と災害時の避難所の熱中症や寒さ対策として当市のエアコン

を優先していく必要があり、体育館の空調整備の優先度は低くならざるを得ない。

(市長) 近年の異常気象により児童・生徒の熱中症などが懸念され、大変重要な課題である

岡田小プールの復旧を今後の見通しについて伺う。

(教育部長) 牛久市学校施設長寿命化計画の中で岡田小プールについては、全面的な建て替

(質問) 買い物支援に繋がる「宅配リスト」作成の進捗状況は。

(保健福祉部次長) 商工会等の協力を得て平成31年度に作成する予定となっている。完成後はさまざまな相談窓口でも活用していきたいと考えている。

### 市内宅配サービス店を紹介！

高齢者で買い物が困難な方や日常の買い物などにお困りの方、皆さんの日常生活の不便を解消します。新たに7店舗が加わり、さらに便利になりましたので、是非ご利用ください。

| No. | 店舗名・所在地   | 取扱商品・サービス内容 | 宅配地域・配送料                            | 宅配時間など                                                                        |
|-----|-----------|-------------|-------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 龍ヶ崎 龍ヶ崎駅前 | 漬物類・精肉      | 市内全域、<br>配送料:1カ所につき500円。            | 営業時間: 午前～15時(土・日・祝)<br>17時～23時(火・日・祝)<br>宅配時間: 9時～15時(水・木・金)<br>定休日: 月(祝日は営業) |
| 2   | 龍ヶ崎 龍ヶ崎駅前 | 野菜・果物       | 市内全域、<br>配送料: 2,000円以上<br>以上の買物で無料。 | 営業時間: 9時～19時<br>宅配時間: 11時～17時<br>定休日: 日・祝                                     |

龍ヶ崎市宅配リスト

掲載以外の質問項目

- 通学時の荷物軽減を
- 高齢者運転免許自主返納者へ特典を支給するまでの窓口の簡素化を

守屋常雄議員



### 地区社協の拠点対策

**(質問)** 向台小地区における拠点整備の早期実現に向けては。

**(建設部次長)** 市道1285号線の雨水排水計画は鋭意整備を進めている。今後の計画としては、平成30年7月に完了した地点から1285号線の北端部

東みどり野区、雨水管延長の見通しと道路の完全舗装

**(質問)** 東みどり野区内の雨水管延長の見通しと道路の完全舗装

までの約230mを3年程度で完成させる予定。道路の舗装は、補正予算や交付金を利用して、平成31年度中に150mの区間を前倒しで実施。雨水を雨水管へ流入しやすくするための側溝整備も併せて予定している。

### 通学路の安全確保を

**(質問)** 東みどり野第三児童公園脇交差点の一時停止規制について伺う。

**(市民部次長)** この道路はみはらし台から下り坂になっており、速度を落とさず危険なこ



東みどり野第三児童公園脇交差点

とから、道路狭の設置等を至急検討していきたい。また、付近を登下校に利用する児童の通学路の変更等も併せて検討していく。

### いばらき国体に向けた準備状況と大会の展望

**(質問)** 武道館、野球場の整備状況とその考察は。

**(市長)** 武道館は30年の3月から工事が始まり、31年3月中旬に竣工となる。4月から一般市民に開放すべく準備を進めている。国体

時における武道館の役割は、空手道競技補完施設として茨城県選手団を除く46都道府県選手団の控え場及びアツプ場として使用する。

**(質問)** 国体開催を契機とした牛久市全体のスポーツ振興の展望は。

**(教育部長)** スポーツに対する市民の関心が高まる千載一遇のチャン

池辺己実夫議員



スポーツに対する市民の関心が高まる千載一遇のチャン

スと捉え、市体育協会やスポーツ少年団が行う活動を全面的に支援し、市民一人ひとりの競技力の向上や体力の向上を目指していきたいと考えている。ハード面では、牛久運動公園体育館、野球場、テニスコートなど、市民の多様なスポーツシーンに応えられるよう、施設の改修、整備を進めていく。市では、国体や来年の東京オリンピック開催を契機として「だれ



完成した武道館

もが、いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる環境の整備に努めていく。

**掲載以外の質問項目**  
○元横綱稀勢の里関の功績を残す試み

## 市政に対する一般質問

甲斐徳之助議員



### エスカード牛久ビルの契約問題と今後の活用

**(質問)** エスカード牛久ビルの床売買契約と第3セクターへの4億円の貸付は、市民からの問い合わせが多い。

すでに2年間で貸借料、管理費等で約2億円の投資を行った。この間、店舗誘致の状況は。

**(建設部次長)** 2店舗を誘致し、問い合わせのあった約9社と意向確認をしたが、決定には至っていない。

**(質問)** 4億8千万円の敷金の返還を条件とし8千8百万円の床の売買契約としている。床の売買契約は市と旧イズミヤとの交渉、敷金返還は第3セクターと旧イズミヤの契約と考える。なぜ別議案として扱えないのか。

**(答弁)** 旧イズミヤ側の意向であるため。  
**(質問)** 市が第3セクターへ貸し付ける根拠及び返済年数・利率・担保をどうするのか。



エスカード牛久ビル

### 特別養護老人ホーム

**(質問)** 平成30年第3回定例会一般質問後の状況は。

**(市長)** 特別養護老人ホームの開設認可権を持つ茨城県において、予定地の現地確認や事業者からのヒアリング等実施、最終的な審査

がされている最中。県の審査結果がでる時期は3月末頃。

**(質問)** 地域、市民への説明は。

**(保健福祉部長)** 4月に入ってから予定している。

### 牛久市の更なる発展のための育児対策

**(質問)** 新生児の今後の推移と牛久市の施策は。

**(経営企画部次長)** 茨城県南地区

の常磐線沿線都市で唯一、人口増加が続いていたが、31年度末には人口減少となる見込み。平成15年度からほぼ700人台を保っていた出生数が平成28年度には636人。平成27年に実施した「出産・子育てに関するアンケート」調査で

は、希望する子どもの数よりも実際に持つ子どもの数が少ない結果。少子化傾向にあって、支援が必要な妊産婦や子どもは増加傾向にあり、きめ細やかな必要なサービスを提供できるよう努めている。

市川圭一議員



は、希望する子どもの数よりも実際に持つ子どもの数が少ない結果。少子化傾向にあって、支援が必要な妊産婦や子どもは増加傾向にあり、きめ細やかな必要なサービスを提供できるよう努めている。



「牛久市人口ビジョン」を実現するための総合戦略

長田麻美議員



### 待機児童ゼロを目指す 取り組みを

の記入等は直接子どもと関わるクラス担任が行っている。ICT化については民間保育園では平成28年度と平成30年度に実施しているが公立保育園への導入も検討してまいりたい。

ためであるかなど、審査基準を定め、法人選定、契約についての公平性や公正性、市との協働意識を明確にする必要があると考える。



ている。市の策定の必要性も含め調査を続けてまいりる。

(質問) 保育士不足解消の観点から、保育業務の多さも問題視されている。作業を軽減するソフトなどのICTシステム導入などはいかがか。

(質問) 保育日誌や保護者との連絡ノート

公立保育園への導入も検討してまいりたい。NPO法人との協働に係る基本方針の策定を

NPO法人との協働に係る基本方針の策定をしてはいかがか。(市民部長) 県で、「茨城県協働推進マニュアル」を策定しており、

### 自衛隊に保有個人情報の提供はしない

(総務部次長) 広報宣伝を定めた

(質問) 自衛隊法第97条で募集に関する一部事務を、自衛隊法政令第120条で資料を求めることができるとしている。広報うしくに自衛隊員募集を掲載しているが、現状と今後

令第119条により平成30年度は6回掲載。市内各施設にポスター掲示を行った。自衛隊法政令第120条の定めがあるが、対象者情報の取得は、自衛隊法第29条及び住民基本台帳法第11条による閲覧手続きを案内している。閲覧は6月19日から3日間。内容は平成12・13年生まれの人、

遠藤憲子議員



平成30年度までは25人、平成30年度から15人で実施した。予算編成過程で

平成30年度でも派遣人数が縮小されている。縮小の経緯と成果は。(教育長) 平成29年度までは25人、平成30年度から15人で実施した。予算編成過程で



中学生平和使節団

## 市政に対する一般質問

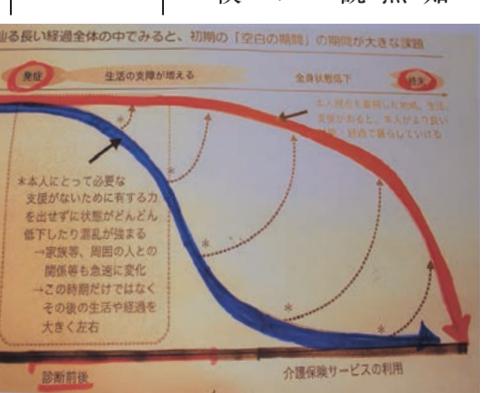
鈴木かずみ議員



### 認知症本人に対する 支援の充実を

るすべての介護、医療、行政、地域などで本人に視点を当てる取り組みの実施は急務だが。(保健福祉部次長) 現在、認知症の人に

(答弁) 認知症の人の視点を重視した読みやすい冊子なので今後、活用方法を検討していく。



認知症初期の「空白期間」が課題のグラフ

(質問) これまでの支援は家族、介護者が中心だった。初期段階で本人に対する支援を充実することで急激な低下を防げる。新オレンジプランの柱でもあり本人ミーティングも注目されている。今あ

る活動は民間が中心。市としても様々な機会をとらえて施策の充実に努める。(質問) 厚労省のホームページから「本人にとっての暮らしやすいガイド」がダウンロードできる。活用と周知

(質問) 市民ニーズは多様化と安価購入だ。民間墓地との連携で市民ニーズに対応可能か。(市長) 議会での質問を受け、市内外の墓地の調査をした。市内で宗教宗派を問わない墓

地は牛久浄苑のみで、開園当時の指導要件には市民枠で千区画の優先制度があった。今回、価格等の牛久市民優遇制度創設を要望していく。年度25人。(質問) 非正規雇用職員の正規雇用化を進める上でも、年齢制限は問題ではないか。(答弁) 年齢要件は17年度36歳までを、18年度45歳にした。

### 東海村原子力施設の 事故時の対応

の危険性を増すことにならぬのではないか。ま

(質問) 牛久市は約65kmの地に東海第2原発と再処理施設という原子力災害の危険性の高い施設が存在する。その牛久市で原子力災害対策を「屋内退避」に限定していることとは、災害時の被ばく

た、日本最大の東海再処理施設は約400m、約430京ベクレルの高レベル放射性廃液があるといわれるが、津波対策もなく、UPZの範囲を逆に5kmに縮小していること等から、原子力災害の対象施設として想定すべきではないか。安定ヨウ素剤を配布していないことは、見直すべきではな

市の非常勤職員の処遇改善(質問) 正規と非正規雇用の最新の職員数、定年退職者数を聞く。(総務部長) 2018年度で常勤が382人、非常勤が607人。定年退職者数は18年度9人、19年度15人、20

杉森弘之議員



19年度15人、20



東海再処理施設

藤田尚美議員



### インクルーシブ教育の推進

**(質問)** 発達障害や学習障害などを理由に特別支援学級を利用している児童生徒の現状を伺う。

**(教育長)** 特別支援学級の在籍児童数は年々増加しており、平成30年度は184人に

な子どもを地域の学校で受け入れていく考えはあるか。

**(答弁)** 医療的ケアを必要とする子どもがいる場合には、平成24年度の制度改正で口や鼻、気管からの痰の吸引や、管からの栄養注入など、

5つの特定行為は小中学校でも行えることになり、地域の学校での受け入れも検討されることになった。現状では、看護師等の配置ができないことや、教員不足などの課題はあるが、今後の検討課題とする。

**(質問)** 看護師が配置できない理由を伺う。

**(答弁)** 看護師を学校へ配置するのがよいか、特別支援学校への在籍がよいのか、今後、医療的ケアが必要な子どもの保護者と話し合い、対応を考えていきたい。

なり、学級数も39クラスになった。平成31年度は、今年度から33人増え217人の見込みである。

**(質問)** 今後、医療的ケアが必要な

掲載以外の質問項目  
○ 早期の病氣予防策  
○ 児童虐待



## 市政に対する一般質問

利根川英雄議員



### 平成31年度のかっぱ号充実とデマンドタクシー初乗り運賃助成

**(質問)** 平成31年度予算でかっぱ号等の運行は、かっぱ号は8台必要ではないか。今後の計画は。

**(経営企画部次長)** 新しいバスの入れ替えで、すべてに車いすで乗車可能。かっぱ号拡充の調査をする。稲敷広域

後の計画では、引き続き公共交通充実のため調査検討していく。暑さをさへぎるカーテン設置は、遮光用のフィルム等を検討する。

**新たな空家等対策と家賃補助**

**(質問)** 平成31年度予

バスの運行を4往復8便を5往復10便にする。ひたち野うしく駅最終バスは19時50分となる。岡田地区社協の移送サービス開始に伴いリース車両を全額補助。今

算で宅地開発の調査費が計上されている。開発より約4300ある空家等の解消を優先し、若者が住める家賃補助で牛久駅周辺の活性化を優先すべきだが。

**(経営企画部次長)** 若者の住める街、特に子育て、教育分野充実をめざし家賃補助、住宅購入助成等次期の総合戦略で検討したい。

**(質問)** 公共施設の設置の考えは。

**(建設部次長)** 多くの人の意見集約等で計画。生活困窮者の就労支援

**(質問)** 生活困窮者の就労支援については。

**(保健福祉部次長)** 平成31年度人員を確保できたので実施する。



かっぱ号

### 液状化対策

**(質問)** 東日本大震災の際、道路の液状化が市内で発生した。液状化リスクが高いと思われる地域、対応は。

**(市民部次長)** 「茨城県地震被害想定調査報告書」で当市の液状化の被害想定はわずかとい

う表現。対策等について予定はない。

**(質問)** 液状化マップを作成すべきと考えるが。

**(答弁)** 同報告書にマップが掲載されているので、独自のマップ作成は予定していない。

市とオエノンホールディングス(株)は包括協定を締結した。

**(質問)** イベントとして飲食が楽しめる今後の再生につながるかと考えるが。

**(答弁)** 規模は小さくなるが、桜開花の時期に飲食ができるように調整中。

を行っているが、内容は広くお伝えできる情報でなく、企業誘致の活動等に活用するにとどまっている。

伊藤裕一議員



### 牛久シャトー

**(質問)** 市長とオエノン社長のトップ会談の概要は。

**(環境経済部長)** 3月1日、牛久

**(質問)** 飲食物販事業の撤退をなぜ知らなかったのかとのご意見がある。企業訪問等により情報収集体制を強化してはどうか。

**(答弁)** 各企業を訪問し、聞き取り



## 第1回臨時会

# 第3セクターの牛久都市開発(株)へ4億円の資金貸付

### エスカード牛久ビルのイズミヤ撤退に至るこれまでの経過

エスカード牛久ビルは昭和62年3月、牛久駅西口再開発ビルとしてオープンし、キーテナントとしてイズミヤが出店

平成29年2月1日、業績不振を理由にイズミヤが完全閉店  
▶ 1階～3階はイズミヤ所有床⇒平成29年4月～平成31年3月31日の2年間、市がイズミヤから賃借した後、譲渡を受ける契約を締結。

平成31年4月取得するための8,800万円の債務負担行為を計上。

▶ 4階はイズミヤ賃借床⇒イズミヤ閉店に伴い、牛久都市開発(株)に預託している敷金4億7,890万円の返還請求権が発生するが、牛久都市開発(株)は複数の地権者に敷金を預託しており、敷金を一括返還できる資金がない。

平成31年1月18日、牛久都市開発(株)から敷金返還に伴う資金借り入れ要請が市にあり、4億円の補正予算を計上。

貸付金は4億円、償還期間は15年(据置期間1年含む)利率は年0.07%

賛成11、反対10で補正予算が可決され、附帯決議として市民の貴重な税金を貸し付けることを踏まえ、担保、利子を明示した貸付要綱の策定や毎年決算報告書を議会に開示することとした。